

まえがき

みなさん、こんにちは！この本を手に取ったあなたは、確実に英語でのコミュニケーション能力を向上させることができます。ただし、1つだけ条件があります。最初の1カ月間、毎日この本を手に取って、15分ずつや1項目ずつなど、少しでよいので時間をとって勉強してください。この本は、英語の発音教育で非常に有名なWhittaker先生と、アメリカと日本の研究室での経験があるOsłowski先生が、私（浦野）と一緒に相談しながら創りあげたものです。私自身が日本を離れてから今まで、英語のコミュニケーションで苦労した経験も存分に反映させました。

本書は“解説編”と“実践編”的2部構成になっています。“解説編”では日本人が苦手な発音やコミュニケーションのコツ、役立つフレーズを紹介しています。続く“実践編”では実際の場面を例に、ラボなどで役立つ実践的な英語表現を学べるほか、注意したい発音のポイントも解説しています。“実践編”的英会話、発音は、Whittaker先生による音声を羊土社のホームページからダウンロードできるので、ネイティブの発音を繰り返し聞くことができます。

この本でカバーされている内容をすべてマスターすれば、世界中の研究者の方々とコミュニケーションをとることができるようになります。ですから、outcomeはかなり魅力的ですね。1カ月続けられたあなたは、このゴールを達成できる可能性が大きく上がります。1カ月続けられたなら、今度はさらに1カ月繰り返してください。そして、また1カ月、また1カ月、さらにまた1カ月、すべてマスターするまで続けてください。結果はすぐには出ません。一つひとつ、辛抱強く積み重ねていくうちに、一気に進歩するときがきます。そして、また一つひとつ積み重ねていくと、さらに大きく進歩するときがきます。

重要な文を、2つか3つ、各章ごとに記憶することをお勧めします。話し言葉を確実に記憶すると、聞き取り能力やwritingの能力も、不思議とアップします。とにかく粘り強く続けてください。達成度を計るために、YouTubeで英語の研究発表を聞いたりするのもよいでしょう。国際学会や留学先のラボなどで、堂々と振る舞えるようになるはずです。それでは、いよいよスタートです！

2013年11月

著者を代表して
浦野文彦